

会 告

[ゴシック体は本会主催]

開催日	催物ご案内():開催地	参加費 (テキスト代)	申込締切 期日等	掲載号
9月12~14日(火~木)	第33回基礎有機化学討論会(第52回構造有機化学討論会・第72回有機反応化学討論会)(岡山)	—	—	第81巻4号
15日(金)	第26回ヨウ素学会シンポジウム(千葉)	—	—	第81巻4号
20~21日(水~木)	第39回シクロデキストリンシンポジウム(名古屋)	—	—	第81巻5号
20~22日(水~金)	第39回有機合成化学セミナー(淡路)	—	—	第81巻7号
25日(月)	第50回オルガノメタリックセミナー「グリーントランスフォーメーションの現状と挑戦」(東京)	—	9月8日	第81巻8号
10月2~3日(月~火)	第14回大津会議 Otsu Conference 2023(大津)	—	—	第81巻5号
4日(水)	2022年度企業冠賞受賞講演会(WEB)	無料	9月27日 400名	本号
10~11日(火~水)	光化学基礎講座25 ー光化学の基礎概念と実験技術2023ー(WEB)	—	9月29日 100名	第81巻8号
10~11日(火~水)	入門触媒科学セミナー(大阪)	—	9月14日 90名	第81巻7号
12~14日(木~土)	第52回複素環化学討論会(仙台)	—	—	第81巻8号
20~21日(金~土)	2023年度有機合成化学北陸セミナー(金沢)	—	—	第81巻7号
26日(木)	2023年度第2回有機合成化学講演会(周南・WEB)	無料	9月15日	本号
27日(金)	2023「中堅・若手リーダーのためのYUGOKAFé(講演&討論会)(東京)	—	60名	本号
28日(土)	学生のためのセミナー(企業の若手研究者との交流会)(WEB)	無料	70名	本号
28~30日(土~月)	第67回香料・テルペンおよび精油化学に関する討論会(TEAC2023)(千葉)	—	—	第81巻5号
11月7~8日(火~水)	第123回有機合成シンポジウム(東京)	—	—	本号
8~10日(水~金)	第60回ペプチド討論会(大津)	—	—	第81巻8号
9~10日(木~金)	ナノ材料の表面分析講習(大阪)	—	10月20日	第81巻8号
10日(金)	日本希土類学会第41回講演会(東京)	—	10月20日	本号
11~12日(土~日)	第54回中部化学関係学協会支部連合秋季大会(津)	—	—	第81巻7号
14日(火)	近畿化学協会有機金属部会2023年度第3回例会(仙台)	—	10月31日	本号
16日(木)	2023年度有機合成化学講習会「有機フッ素化学」(東京)	—	50名	本号
17日(金)	有機合成化学協会関東支部 ミニシンポジウム千葉2023(千葉)	無料	—	本号
17日(金)	第7回天然物化学研究会(東京)	—	—	本号
20~23日(月~木)	The 15th International Kyoto Conference on New Aspects of Organic Chemistry (IKCOC-15)(京都)	—	—	第81巻4号
25~26日(土~日)	第85回有機合成化学協会関東支部シンポジウム ー新潟シンポジウムー(新潟)	—	—	本号
12月1日(金)	2023ハロゲン利用ミニシンポジウムー第15回臭素化学懇話会年会in高知ー(香美)	—	—	本号
3~7日(日~木)	ファインケミカルズ合成触媒国際会議(C&FC2023)(東京)	—	—	第81巻8号

本誌会告への掲載について 本誌会告欄では、本会の本部・支部が主催または共催する催しものについては必要な範囲で全文を掲載いたします。他学協会等の主催するもので、本会が協賛の催しものは一部の内容のみの掲載とさせていただきます。協会HPにも掲載しております。原稿締切は掲載号の前々月25日(11月号は9月25日)厳守です。なお、開催の可否等、詳細は主催団体のHPをご覧ください。

2023年度第2回有機合成化学講演会

主催 有機合成化学協会九州・山口支部

日時：10月26日(木)14:30~17:20
会場：東ソー(株)南陽事業所研究本館(オンライン併用)
講演：
・塩野毅(広島大学大学院先進理工系科学研究科・教授)
・小林修(東京大学大学院理学研究科・教授)
・丹羽節(九州大学大学院薬学研究院・教授)
参加費：無料
懇親会：ホテルサンルート徳山，18:30~20:30，参加費：6800円。
参加申込方法：URL (<https://forms.gle/WnnM9MRTSpsfCdm9>)より申し込み下さい。
申込締切：9月15日(金)
問合せ先：有機合成化学協会九州・山口支部 819-0395 福岡市西区元岡744 九州大学ウエスト1号館A920(TEL 092-802-4130, e-mail: qsibutcf@chem.kyushu-univ.jp, HP <https://www.socky.jp/>)

日本希土類学会第41回講演会

主催 日本希土類学会
協賛 有機合成化学協会ほか

日時：11月10日(金)13:30~
会場：東京大学 HASEKO-KUMA HALL(113-8656 東京都文京区本郷7-3-1 東京大学工学部11号館, URL <https://haseko-kuma.t.u-tokyo.ac.jp/access>)
講演：
1. 「ハーバー・ボッシュ法を超えるアンモニア合成法への挑戦」(東京大学)西林仁昭
2. 「フッ化物シャトル電池の現状と展望」(京都大学)安部武志
3. 「持続可能な社会を構築するための切り札「レアアース泥」：その研究と開発の最前線」(東京大学)中村謙太郎
参加費(要旨集込)：日本希土類学会会員(個人：1,000円，維持：無料，学生：無料)，協賛学会会員：7,000円，学生(会員外)：3,000円，その他：10,000円(※当日支払は1,000円加算)
懇親会：同日17:00よりHASEKO-KUMA HALL 1F ラウンジにて
会費：予約(10月20日に払込済の方)7,000円，当日8,000円。「参加申込フォーム」よりお申し込み下さい。
参加申込締切：10月20日(金)
申込先：565-0871 吹田市山田丘2-1 大阪大学大学院工学研究科応用化学専攻内 日本希土類学会事務局(TEL 06-6879-7352, FAX 06-6879-7354, e-mail: kidorui@chem.eng.osaka-u.ac.jp)

近畿化学協会有機金属部会 2023年度第3回例会

主催 近畿化学協会有機金属部会
後援 有機合成化学協会関西支部ほか

日時：11月14日(火)13:30~16:50
会場：東北大学薬学研究科大講義室(仙台市青葉区荒巻字青葉6-3)
プログラム：
1. カルピン錯体の高周期類縁体の新展開：量論反応から触媒反応(東北大院理)橋本久子
2. 配位子設計による選択的なC-H結合変換反応の開発(理研)イリエシュ ラウレアン
3. 特殊ヘテロ環の化学(慶大薬)熊谷直哉
参加申込締切：10月31日(火)
参加費：無料
懇親会：北青葉山厚生会館(東北大青葉山キャンパス内)17:00~18:30，懇親会費：一般4000円，学生2000円。
参加申込方法：HP (<https://kinka.or.jp/om/meeting/2023-3.html>)からお申し込み下さい。
問合せ先：550-0004 大阪市西区靱本町1-8-4 大阪科学技術センター6階 近畿化学協会有機金属部会(TEL 06-6441-5531, e-mail: om@kinka.or.jp)

有機合成化学協会関東支部 ミニシンポジウム千葉2023

主催 有機合成化学協会関東支部

日時：11月17日(金)13:30~16:50
会場：千葉大学工学系総合研究棟2 2階 コンファレンスルーム(西千葉キャンパス, http://www.chiba-u.ac.jp/campus_map/)
プログラム：
1. 大村天然物をターゲットとした効率的合成と有用生物活性物質のリード探索(北里大学大村智記念研究所)廣瀬友靖
2. 医薬品製造におけるケミストの関わり(キッセイ薬品工業株式会社)曾根原順一
3. 天然物に学ぶ有機合成化学の新展開を目指して(東京大学大学院理学系研究科)大栗博毅
参加費：無料
参加申込方法：直接会場にお越し下さい。
問合せ先：千葉大学大学院工学研究院 三野孝(TEL&FAX 043-290-3385, e-mail: tmينو@faculty.chiba-u.jp)

第7回天然物化学研究会

主催 天然物化学研究会
共催 日本農芸化学会関東支部
後援 有機合成化学協会

日時：11月17日(金)13:00～

会場：東京農業大学世田谷キャンパス 横井講堂

プログラム：

1. シアロ糖鎖の化学合成研究と応用(岐阜大学糖鎖生命コア研究所)河村奈緒子
2. 微生物が生産する二次代謝物のケミカルバイオロジー研究(慶応義塾大学理工学部)齋藤駿
3. 脱芳香族化が拓く高度官能基化天然物の合成研究(東京農工大学工学部)小田木陽

参加費：シンポジウムへの参加は、無料です(参加申し込みも必要ありません)。意見交換会は、一般2000円、学生1000円の参加費をいただきます。詳細はHP(<https://www.nodai.ac.jp/chemistry/original/natural/>)をご覧ください。

問合せ先：156-8502 東京都世田谷区桜丘1-1-1 東京農業大学生命科学部 若森晋之介(e-mail: sw207675@nodai.ac.jp)

2023ハロゲン利用ミニシンポジウム —第15回臭素化学懇話会年会 in 高知—

主催 臭素化学懇話会
共催 日本化学会
協賛 有機合成化学協会

日時：12月1日(金)

会場：高知工科大学・香美キャンパス(782-8502 香美市土佐山田町宮ノ口185)

招待講演：

- ・トルエン類の塩素化及び光臭素化反応(イハラニッケイ化学工業)木村芳一
- ・ハロゲンメディエータを用いた有機電解反応による複素環化合物の合成(岡山大学)光藤耕一
- ・光照射下における塩素ラジカルを用いたC-H酸化反応(大阪大学)浅原時泰
- ・peri位の置換基間反発を利用した新規骨格群の構築(高知工科大学)岩井健人

発表形式：ポスター発表(学生を対象としたポスター賞あり)

発表申込締切：10月17日(火)

予稿原稿・参加申込締切：10月31日(火)

参加登録費：無料(主・共催学会会員・学生以外で要旨集の必要な方は3,000円)

懇親会：12月01日(金)17:30より高知工科大学学生協食堂で開催予定。一般5000円、学生2000円(当日はともに1000円増)。

参加登録方法・発表申込方法・予稿原稿：学会HPをご覧ください。

申込先・問合せ先：高知工科大学理工学群 西脇永敏(実行委員長)・岩井健人(事務局)(TEL 0887-57-2024, e-mail: iwai.kento@kochi-tech.ac.jp, HP <https://sites.google.com/view/syusokagaku-konwakai>)